

On Air

むさしのFM市民の会だより Vol.33 オン・エア 2023

市民が創る むさしのFM78.2MHz 広報紙

「足権の主張」

戦後間もない井の頭公園。草の上に
ズック靴を投げつけるように母は脱いだ。
初夏の金色の光の中で、裸足の足の裏が
気持ちよさそうに深呼吸をしていた。

会社務めの母が、かたい
革靴から解放される
休日の昼下り。

落合 恵子(本町)

幼少から
長年住んでいますが、
吉祥寺は緑豊かな自然と
商店街などの
街並みとが一体化していて
便利で暮らしやすく、それでいて
都会の冷たさを感じないところが
好きです。

相馬 博(緑町)

私にとって吉祥寺は
出逢いの街だ！

10年近く通っているお気に入りのキッチン。
音楽家、カメラマン、映画監督、落語家、
ユニークな企業人…。出逢えたのも、
この街の住民の多様性の
成せる技かと思う。

目黒 永子(御殿山)

私の とっておきの 武蔵野

私共「武蔵野落語同好会」は、
2006年以来
ボランティアで落語会を行なっています。
中央線沿線でほとんど唯一の落語会ですよ。
明るい笑いを武蔵野市内に広めたいと
シコシコ活動してます。

関 敏樹(境南町)

「寝ながらの バードウォッチング」

居間のソファでうとうとしていると、
椿の花に逆さんぼになった小鳥が
見えました。可愛い仕草で、
蜜をなめていたのでしょうか。2羽の
ヒヨドリは仲良しの
ご夫婦かな？と
勝手に想像しています。

川真田 美和子
(南町)

吉祥寺には約20軒の書店が
ある。巨大書店、絵本専門の
書店、個性的な古書店等々。
こんなに本屋さんが多い街は
神保町以外に知らない。吉祥寺は
実は本の街なのだと思う。

島田潤一郎(北町)

未舗装の五日市街道には
荷馬車、開かずの踏切、
玉川上水は急流の人喰い…
風景は失せても土の匂いだけは
残り続ける街であって欲しいと
願っています。

一丁田 修一(南町)

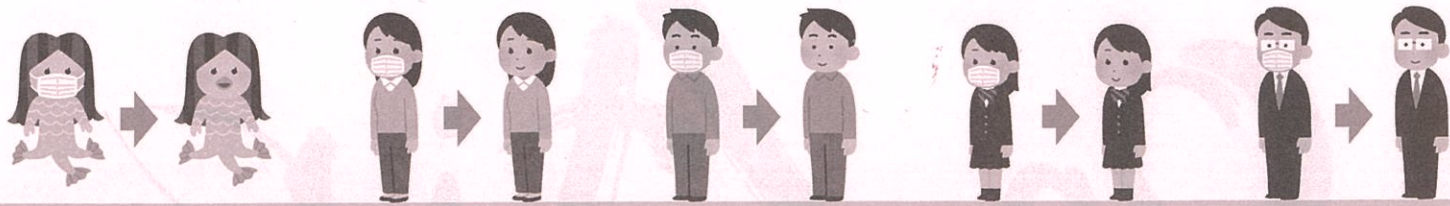
特集 #アナザーライフ!

～ポストコロナで私がやりたいこと～ …p. 2～3

「むさしのtoday」2022.4/1～2023.3/31 …… p. 4～5

「発信!わがまち・武蔵野人」2022.4/1～2023.3/31… p. 6～7

「フクシマを思うシリーズ」報告 他 …… p. 8



特集 #アナザーライフ! ～ポストコロナで私がやりたいこと～

コロナ禍の足掛け3年、マスクを外しても良い日常生活にようやく戻りつつあります。「むさしのtoday」「発信!わがまち・武蔵野人」に出演の方々にポストコロナで実現したいことを寄稿していただきました。



やっとピアノ曲1曲弾けるようになりました

木村 慶 (グリーンパーク商店会会長)

ポストコロナでやりたいことと言われても困惑してしまうがコロナ前から練習してやっと一曲ピアノを弾くことができるようになった。適切と思わないが絞り出すとすると大勢の人たちで「故人を偲ぶ」こと。コロナ前だが、ある式に参列した時、バックミュージックで故人の生前録音していたカラオケが流れていたことがある。初めての経験でとても印象的だったので家族に伝えた。ポストコロナではもし私が逝ったときには、私が唯一弾けるパッフェルベルのカノンを家族が式で流してくれるはず。うまくもないバックミュージックを聞きながら大人数で偲んでほしい。



重度障がい者の為のJAZZ CLUB設立

西村知恵 (ジャズシンガー)

『熱いジャズコンサートで障害のある人とない人が一緒に人生のひと時を楽しむ』2020年に東京都の承認を頂いた、経営革新計画「重度障がい者の為のJAZZ CLUB設立」へ向け動き始めることです。今年7月7日金曜日(七夕)の夜に、武蔵野市民文化会館 小ホールでジャズコンサートを開催します。ジャズシンガー西村知恵&ジャズピアニスト吉岡秀晃による、願いも夢も溢れるエネルギーいっぱい夜の夜を実現させたいのです!! ジャズが大好きな方はもちろん身体障害者や知的障害者、視覚障害者の方々まで、お互いの存在を感じながら一緒に心も身体もSWINGさせて、お互いの人生(BLUES)と触れ合う。私はそれが素敵な瞬間だと心から思っているんです。是非、味わってみてください。きっときっと胸がキュンとしてたまらないはずです!!!!



「ピースボート」のクルーズが4月から再開

高瀬 毅 (ジャーナリスト)

クルーズ船の中で講義を行う「船上講師」(水先案内人)を6回務めた国際NGO「ピースボート」のクルーズがこの4月再開する。「コロナパンデミック」で2020年から航海を中止していたがやっと再開へ。私も一部区間乗船することに。船も新しくなり、7万数千トンと先代の倍の総トン数。中国人、韓国人の乗客も全乗客の1割以上。考えや習慣の違いからトラブルも想定されるが、こういう状況でこそ真の国際性が試される。コロナの間、世界情勢は大きく変わってしまった。自国第一主義、反グローバル化の兆候さえ見える。しかし、これからは、以前に増して、交流と対話が必要になる。閉じた世界に風穴を開けるため、私なりに、対話を通じて交流を深めたい。世界を解きほぐそう!



中道通りの西公園でイベント開催めざして

山田妙子 (リベスト中道通り店長)

みなさん同じ思いの方が多いと思いますが、外へ出たい!飛行機に乗って海外に行きたい。新幹線に乗って国内旅行を楽しみたい。コロナ禍で楽しみが少なくなったのは事実ですが、一昨年から美術館も開館していたので時々行くのは楽しみでした。今はそれに慣れてしまい海外の美術館に絶対行きたい気持ちが少し薄れてしまい、これではよくない。と思っている所です。海外はいわゆるリゾートに行つてのんびり過ごしたい気持ちが強いです。これは代わりとなるものが近くになくて鎌倉の海で小満足でした。これらは個人的なやりたいことですが、以前のように中道通りの西公園で、人が集まるイベント(マルシェなど)できたらいいな。と思います。



地域を豊かにする「む〜観」をめざします!

高橋 勉 (武蔵野市観光機構)

昨 年秋、武蔵野商工会議所との一般社団法人武蔵野市観光機構が共催し「アニメノマンバノムサシノ」プロジェクトを発足させました。武蔵野市や市内のアニメーション制作会社、漫画家、クリエイターらと協力し、アニメやマンガに関する情報発信やイベントを実施します。観光産業、地域経済の活性化を目指し、街全体を盛り上げる事業となります。今年1月には武蔵野文化会館にて、アニメ上映会及びライブを中心としたイベント「アニマン祭」を実施しました。当日はマスクを着用したままのイベントではあったが、800名を超える来場者にお越しいただきました。次年度以降のプロジェクトとして、市内吉祥寺・三鷹・武蔵境エリアでのアニメイベント、ホテル飲食店連携事業、アニメコンテンツを活用した市内回遊型街歩きなど企画を始めている。各エリアのアニメ制作会社と組むことでエリア特色を出しながら、地域経済の活性化と観光推進に繋げていく。今後の展開に大いに期待してください。



これから、1日1日を大切にしよう

凰 月 (書道家)

会社に行かなくても仕事ができる事を知り、必ず電車に乗って会社に行く事が、当たり前ではなかった事を知りました。今まで当たり前だった事が、そうじゃなくても生きていける事を知り、人の思考が覆され、今、また元の生活に戻ったようでも、世の中は、かなり混乱しているような気がします。書道教室は、ずっと変わらず、変わらない事を教えている落ち着く作業ですので、大変有り難いと思っております。外出は、控えるようにという3年前の生活で、自分を見つめ直し、やりたかった事をした事とお教室に通われた生徒さんもらっしやいました。私自身も、ゆっくりと呼吸が出来た時間でした。コロナ前も後も、私自身の生き方は、同じですが、かなり衰えた体力を取り戻すべく努力と、失ってしまった貴重な3年間は戻らないので、これから、1日1日を大切にしたいと思ようになりました。



残された時間に対するスタート台に立っていこう

上田 祥士 (上田歯科医院長)

一 の失われた3年間で我々の生活意識は大きく変わっていった。私はこの時期を60代後半に過ごしたことになる。普通だったら働き盛りから徐々にリタイアへ移行する年代であるわけだが、夜外出することもなくなり、何だか急激に第一線から退いた気がする。リタイアと新型コロナ禍による生活の変化がダブルで襲ってきて突如として新しいステージが現れたのだ。しかしこれをいい機会ととらえなければならない。災い転じて福となす、まずは今までの生活で不必要なものの整理して、本当に自分にとって何が必要かを見つめなおし、そして残りの人生残りの生活設計しなければいけない。この新型コロナ禍をきっかけに、残された時間に対するスタート台に立っていこうと思っている



ようやく、明るい兆しが見えてきました

田中由美子 (吉祥寺エクセルホテル東急・吉祥寺東急REIホテル総支配人)

この3年間はホテル自体の休業や飲食施設の営業時間の短縮、宴会需要の激減など、今までに経験をしたことのない状況に陥りました。もちろん、どんな事業に携わる方でもほとんどの方々が下を向きたくなる場面に遭遇していたと思います。「明けぬ夜はない」をいつも心に秘めて過ごしてきましたが、ようやく、明るい兆しが見えてきました。今春にはいくつかの制限が解除されますが、私どもは常に安心・安全を肝に銘じ、お客様がコロナ前のように不安なくご利用いただける環境をつくり、そして、宴会場ではなくさんの方々が交流しやすい立食パーティーの提案、街の皆さんが気軽に参加できるようなイベントなどを開催したいと思っています。さらに、レストランでは夜の時間をもう少し遅くまで安心して楽しんでいただけるような雰囲気を作り、「心おどるオアシス」を提供してまいります。



コロナ後の武蔵野市の市民活動の基礎

高田昭彦 (成蹊大学 名誉教授)

武蔵野市は活発な市民活動で有名ですが、その基礎には1971年の「コミュニティ構想」があります。その「コミュニティ」とは、市の政策の「目標概念」として設定されたもので、「つくるもの、つくる主体は市民、つくるプロセスは長い自治活動」とあるだけで、明確な定義はなされていません。実際にはその実現を目指して、行政は拠点として16館の「コミュニティセンター」を建設し、市民は「自主三原則」(自主参加・自主企画・自主運営)を掲げてコミュニティづくりにつながる様々な市民活動を展開してきました。現在、この方向を推進する「自治基本条例」が加わります。今後は一層の市民と行政の協働が期待されます。「むさしのFM」もその一つです。

「むさしの today」

あなたの町の情報を市民が自宅から毎日発信 月～金(午前9:20～9:30)
2022年4/1～2023年3/31 (6463回～6719回)
再放送:2023年4月より再放送時間 変更、当日 17:20～、1週間分は日曜日 10:00～

「吉祥寺東町・南町・北町の坂道」小林一夫(北)

「ウクライナ尽くし`ひまわり`とカテリーナさんコンサート」鎌内啓子(北)「春のはなし」新垣俊彦(西)「老人ホームの生活とは、地域活動の取り組み」吉浜洋平(御)「コミセン活動も1年の終わりに近づく」小餅友子(南)「映画`たまらん坂`について」渡邊雅子(緑)

「カンツォーネコンサート」坂爪いちお(三・上連)「昔ふつう、今ふつうでないこと」近藤和義(中)「地域での朝のラジオ体操の取り組み盛ん」平住周恵(御)「コロナ禍とフレール」木川憲子(境南)「関前の農家は農休みに草餅を食べます」島津好江(関)

「新学期が始まって、子供たちの様子」川鍋和代(境南)「春の芽吹き」田中雅文(境)「半世紀ぶりの壇ノ浦」岡野正隆(西)「ちょっと歩いてみれば」田中邦忠(南)「八幡町で感じる春」伊藤さつき(八)

「太宰治の小さな家」三井一夫(南)「子供を守る家を御存じでしょうか」鬼頭麻佐(本)「山脇由貴子さんの講演会の期日が決まる」小川童子(桜)「中央公園の大工事予定、地元では心配」渡邊卓司(八)「境マルシェの話」山谷美和(境)

「新年度の計画」金子恵一(中)「国立劇場公演`杜若艶色紫`五世 河原崎国太郎三十三回忌」小林祥子(南)「オンライン授業から対面授業へ」小美濃志帆(東)「進化する菓子パン・総菜パン」小林一夫(北)「若葉寄席と婚活パーティ」露木小夜子(境)

「NHKカメラインタビュー、規格外野菜」星野高明(東)「五日市街道がプチお菓子屋さん街道になる」鎌内啓子(北)「ケアリンピック武蔵野について」吉松洋平(御)「雑木林に花が咲く」田中雅文(境)「市民社協バザーとお父さん帰りなさいパーティ」林純一郎(北)

「自粛明けの地域の様子」平住周恵(御)「`学校と地域`制服が届きませんでした」岡田めぐみ(緑)「鳥海山・苗場方面に出かけ、新緑をたのしむ」川鍋和代(境南)「おとばサロンについて」田中邦忠(南)「老人クラブの総会が無事終わる」木川憲子(境南)

「令和4年`母の会`が始まる」小川童子(桜)「蘆花恒春園の世田谷文学館」岡野正隆(西)「太宰治は犬嫌いだった」三井一夫(南)「境マルシェ、とんがらし学校がスタート」山谷美和(境)「私の趣味・謡曲について」寺島芙美子(北)

「市民参加の楽しみな町づくり」渡邊卓治(八)「青少協の委嘱式もよう」鬼頭麻佐(本)「能舞台、息子の初舞台と独立10周年の節目」青木健一(北)「クリーンセンター屋上で親子収穫体験の予定」新垣俊彦(西)「新聞折り込みに見る武蔵野」田中邦忠(南)

「本町・御殿山・中町の小さな公園」小林一夫

(北)「身体が洗える幸せ」近藤和義(中)「つばさ音楽会開催」東海林未季(西)「淡路島に旅行」小美濃志帆(東)「男女共同参画フォーラム2022講演会、講師 小山西世貴子」市川順子(南)

「地域の子供たちの様子、6年生は日光移動教室」川鍋和代(境南)「ぎっくり腰になってしまった時の対処法と予防法」津幡寿昭(北)「コロナ禍で随筆`私の心のレンズ`を出版」大石芳野(御)「部老連の6月・7月の活動」木川憲子(境南)「太宰治と松本清張」岡野正隆(西)

「藤村学園と地域活動」平住周恵(御)「梅雨の雑木林を楽しもう」田中雅文(境)「隣のパン屋`風のすみか` 若者たちと地域活動」石毛萌(三・下連)「境マルシェについて」山谷美和(境)「山脇由貴子さん講演会`子供の虐待について`」小川童子(桜)

「NTT技術資料館見学のすすめ」渡邊卓治(八)「第一小学校で実施した防災訓練」鬼頭麻佐(本)「青ヶ島(東京都)について」三井一夫(南)「関前方面の8月1日のお盆について」島津好江(関)「`子供の虐待`についての講演会のお知らせ」小川童子(桜)

「江戸小唄について」高野まゆみ(三・新川)「セミの初鳴き！」田中雅文(境)「ラーメン屋のアルバイトで感じたこと」小美濃志帆(東)「折り込み広告から見えるもの」田中邦忠(南)「東京の坂道100選」金子恵一(中)

「体操教室の時間が変わりました」木川憲子(境南)「今、自販機が面白い」小林一夫(北)「自宅のエアコン室外機にエアコンガードを手作り」星野高明(東)「3年ぶりに南町カーニバル開催」児玉言子(南)「関前のよもやま話」島津好江(関)

「第一小学校花火大会、3年ぶりに復帰」平住周恵(御)「ジャンポリー大会準備事業」鬼頭麻佐(本)「文化学習協働ネットワークについて」小野田裕子(三・下連)「フクシマを思うシリーズ31・原発事故と甲状腺被曝、声をあげた子供達」鎌内啓子(北)「学校と地域のつながり」川鍋和代(境南)

「最近の八幡町の行事」伊藤さつき(八)「武蔵野市のコミュニティ構想50周年と八幡町コミセン」渡邊卓治(八)「七夕について」三井一夫(南)「武蔵境夜市、プレイス前の広場で3年ぶりに開催」山谷美和(境)「災害時要支援対策事業、支援者の集い」今村明美(御)

「境山野緑地の外来種」田中雅文(境)「東八丁目町会の話」近藤和義(中)「バスに乗って善光寺参り、7年に一度の御開帳」星野高明(東)「屋上の収穫体験」新垣俊彦(西)「お中元は？暑中お見舞いは？」藤川千草(三・牟礼)

「折り込み広告から見えるもの」田中邦忠(南)「鎌倉を訪ねて」寺島芙美子(北)「子供の虐待について講演会、その後」小川童子(桜)「今日は

山の日、私の登山歴」竹内正子(北)「夏休みの予定・夏休みにしたいこと」小美濃志帆(東)

《終戦特集》

「今日は終戦記念日、平和について」木川憲子(境南)「ウクライナ戦争の今はどうなっているか」富田武(西東京)「徴兵検査について」三井一夫(南)「91歳、戦争と平和について考える」渡邊卓治(八)「70年前、広島平和公園の原爆慰霊碑の前で出会った忘れられない人」鎌内啓子(北)

「私の大好きな歌、歌いますコンサート」坂爪いちお(三・上連)「第50回全国消防救助技術大会に出場、武蔵野消防署4隊員」子安健史(北)「八幡町のおすすめポイント」伊藤さつき(八)「境マルシェについて」山谷美和(境)「ヤングケアラーについて」川鍋和代(境南)

《防災週間特集》

「吉西公園で行われる防災なかよし祭り」平住周恵(御)「消防少年団について」朝倉一夫(本)「一小地域防災ネットワークが目指す共助」鬼頭麻佐(本)「避難所運営、桜野地域防災ネットワーク」村雲祐一(境)「大野団地域の防災会の現状」寺島芙美子(北)

「絵画教室・書道を習う子供たちの様子」凰月(八)「夏休みを振り返って・京都祇園祭に」小川童子(桜)「9月と10月のウォーキングの予定」金子恵一(中)「中学時代に入っていた水泳部のエピソード」小美濃志帆(東)「学びを楽しむ、学びを活かす`ジモッピーネット`」田中雅文(境)

「老人クラブイベントで大忙し！」木川憲子(境南)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「孺恋村に行ってきた」川鍋和代(境南)「前進座`雨あがる`上演」浜名貴實(南)「南町コミセンニュース」小餅友子(南)

「秋祭りの様子・吉西防災なかよし祭り」平住周恵(御)「ジャンポリーの話」鬼頭麻佐(本)「55年前の秋」三井一夫(南)「パズル！農水省職員本出版`読売新聞の記事`」竹内正子(北)「緑町と八幡町の小さな公園」小林一夫(北)

「台東区循環バス`めぐりん`でマイクロツーリズム乗車体験」星野高明(東)「映画`プラン75`を観て、私のプラン80は…」鎌内啓子(北)「武蔵野のコミュニティ構想50年の歩みの会に参加」渡邊卓治(八)「境とんがらし学校2学期の様子」山谷美和(境)「武蔵野市民文化祭ハレエ&ダンスと音楽のお知らせ」東海林未季(西)

「SDGsと独歩の森」田中雅文(境)「秋です、旅行のシーズンです」小川童子(桜)「`ショパンを聴きながら`ピアノ演奏とお話 崔善愛(チェ・ソング)池田幹子(北)「桜野地域避難所開設訓練について」木川憲子(境南)「高校時代の部活動について」小美濃志帆(東)

「武蔵野市民文化祭、マジックショー開催」伊藤和男(中)「父とシベリアについて」近藤和義(中)「八幡町の秋の風景」伊藤さつき(八)「コロナで入院あれこれ」島津好江(関)「わが心の故郷`四谷` 界限を徘徊」鎌内啓子(北)

「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「玉川上水散策」岡野正隆(西)「西久保の小さな公園」小林一夫(北)「御殿山の高架下に出る公園の工事が始まる」平住周恵(御)「最近の子供たちの様子」川鍋和代(境南)

「天高く、庭での七輪焼きはいかが？」星野高明(東)「一中フェスタの報告」鬼頭麻佐(本)「武蔵野市とダイアナ妃」三井一夫(南)「クリーンセンターの屋上で親子収穫体験」新垣俊彦(西)「震災から11年」岡田めぐみ(緑)

「中央公園・八幡町2丁目に11月がやってくる」渡邊卓治(八)「境のイルミネーション」山谷美和(境)「ある日の都電」金子恵一(中)「3年ぶりにシルバースポーツ大会を開催」木川憲子(境南)「ラーメン、おすすめの店と学校の様子」小美濃志帆(東)

「武蔵野市の平和事業」大上茂男(桜)「身近な紅葉を楽しもう」田中雅文(境)「秋を楽しんで来ました。紅葉で言葉では言い表されにくい感動」川鍋和代(境南)「吉祥寺の馴染みのお蕎麦屋さん」小林一夫(北)「落合恵子さん主宰`クレヨンハウス`12月表参道から吉祥寺に移転」鎌内啓子(北)

「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「`一小地区みまもりクエスト`のイベント開催」鬼頭麻佐(本)「地域福祉活動計画推進委員会、傍聴募集のお知らせ」林 純一郎(北)「四中防災訓練・けやきマルシェ開催」寺島芙美子(北)「第24回大正琴演奏会」矢野久子(中)

「吉城寺西コミセンのコミセンまつり」平住周恵(御)「国際基督大学コモングッド基金学生プロジェクト助成金募集」長坂有途・遠藤歩華(三・大沢)「オリックスパファローズ26年ぶり日本一」岡野正隆(西)「市民文化会館で開かれる教育委員会と芸文協共催のフェスタバル」東海林未季(西)「今年の気候、季節の移り変わりは変え！」藤川千草(三・牟礼)

「桜堤コミセンでクリスマスコンサート開催」米山トシ子(桜)「武蔵野地域活動はじめてセミナーご案内」中村喜美(北)「地元のイタリアン・イタリアン」三井一夫(南)「ハロウィンと防災訓練、マンション内の交流・コミュニケーションに」市川ゆかり(南)「クリスマスコンサート開催」坂爪いちお(三・上連)

「老人クラブ活動のこれからの予定」木川憲子(境南)「コロナと死(弟が亡くなりました)」近

藤和義(中)「落語講座と年忘れプレイス寄席」関俊樹(境南)「PTAフェスティバルに出演」鬼頭麻佐(本)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)

「今年1年を振り返り」平住周恵(御)「就活の準備について」小美濃志帆(東)「伊豆の夕日について」川鍋和代(境南)「クリーンセンター屋上の作物の出来と来年の予想」新垣俊彦(西)「吉祥寺で気軽にコーヒーを飲める店」小林一夫(北)

「マイクロツーリズム、今回は池袋の`イケバス`乗車」星野高明(東)「境の冬景色」田中雅文(境)「恒例？60年前の武蔵野市=1963年の武蔵野市」三井一夫(南)「第九を聴きに行きました」岡野正隆(西)「福祉の会の交流広場の話、どんど焼き・むかし遊び」寺島芙美子(北)

「火災が増えています、お気をつけください」中村茂美(南)「武蔵境自動車教習所で餅つき大会」山谷美和(境)「傘寿を迎えた年末うれしいこと、沢山ありました」鎌内啓子(北)

「今年の干支のうさぎ年生まれ」本多ゆみ(本)「今年の干支のうさぎ年生まれ」長谷川淳一(北)「今年の干支おうさぎ年生まれ」目黒永子(御)

「今年の老人クラブ活動予定」木川憲子(境南)「1年の計は元旦にあり」鎌内啓子(北)「4年ぶり、第一小学校のどんど焼き」鬼頭麻佐(本)「ちょっと出かけてみました(井の頭公園)」田中邦忠(南)「境の里山巡り(独歩の森・玉川上水他)」田中雅文(境)

「新年の挨拶と武蔵野の良さ」平住周恵(御)「第三小学校のどんど焼きの様子を」児玉言子(南)「新学期が始まった子供たちの様子を」川鍋和代(境南)「2023年のニューイヤーコンサート」岡野正隆(西)「市内のうどん巡り」小林一夫(北)

「ネズミ退治」島津好江(関)「街の変化」原利子(東)「季節の話」藤川千草(三・牟礼)「外環についての学習会」小餅友子(南)「12月にコロナにかかりました」小川童子(桜)

「小沼 丹と武蔵野」三井一夫(南)「支援者夜間訓練と落語会について」寺島芙美子(北)「今年の屋上、何にしようか？」新垣俊彦(西)「新年は、病院のベッドで！」竹内正子(北)「芸能文化祭用、老人クラブ活動紹介のビデオ撮影」木川憲子(境南)

「立春も過ぎ春の気配」田中雅文(境)「保育園でのアルバイト」小美濃志帆(東)「岡山方面に旅してきました」川鍋和代(境南)「冬のペットの

健康管理」大村知之(本)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)

「今、ごぼうの菓子にはまっています」小林一夫(北)「イトーヨーカドー屋上で`星を見る会`」山谷美和(境)「ウォーキングの楽しみ方」金子恵一(中)「駅の階段、最後の数段に気を付けて！」藤川千草(三・牟礼)「小金井公園や近所の梅の開花もよう」小川童子(桜)

「吉祥寺東町3丁目の農業公園の楽しみ方」星野高明(東)「春ボラ 参加呼びかけ」町田早紀(北)「生きる勇気を与えた俳句、俳人中村草田男さんの句についてのエピソード」岡野正隆(西)「フクシマを思うシリーズ32開催 写真家飛田晋秀氏の講演会」鎌内啓子(北)「地域の子供たちのスポーツと防災がどうつながるか！」岡田めぐみ(緑)

「春近し、八幡町(千川上水・遊歩道・ハーブ園・中央公園)」伊藤さつき(八)「地域・PTAの皆さんと交流会を開催」鬼頭麻佐(本)「私の大好きな歌 歌いますコンサート」坂爪いちお(三・大沢)「武蔵野の子供たちが学ぶ俳句」三井一夫(南)「武蔵野市の長期計画を考える 意見交換会の様子・緑関係の議論紹介」田中雅文(境)

「心配な下水道について」近藤和義(中)「久しぶりに友人と旅行計画を立ててワクワク」目黒永子(御)「就職イベントについて」小美濃志帆(東)「老人クラブの芸能文化祭について」木川憲子(境南)「映画、`原発を止めた裁判長`そして原発を止める農家たち`上映会」鎌内啓子(北)

「吉祥寺のラーメン店(前編)」小林一夫(北)「南町コミセンさくらまつり」田中邦忠(南)「老荘シニア講座の講師、伊藤亜紗氏について」竹内正子(北)「球春到来」岡野正隆(西)「さくらだより」小川童子(桜)

「進化するJR大回り、グリーン席を遣ってみました」星野高明(東)「武蔵野市地域活動セミナー始めて」横山美江(北)「成長した子どもの様子」川鍋和代(境南)「けやきコミセンにて北町界限のお菓子店の様子を」寺島芙美子(北)「年を取ると言うこと」原利子(東)

「我が家の庭」島津好江(関)「境マルシェのご案内」山谷美和(境)「第一小学校のラストコンサートの模様」鬼頭麻佐(本)「学校の花」藤川千草(三・牟礼)「消費者生活センターに行って来ました」小餅友子(南)

次は、
7000回
めざして!!

* 出演予定者は、タウン情報紙「週刊きちじょうじ」の紙面およびホームページに掲載。

むさしFM

では、リスナーの皆様からの情報・メッセージをお待ちしています。FAX、e-mailでお寄せ下さい。
TEL 0422-23-0782 FAX 0422-22-9090 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-10-7 武蔵野商工会館3階

http://www.musashino-fm.co.jp 最新トピック・情報交換掲示板 e-mail info@musashino-fm.co.jp

むさしのFM市民の会企画「発信! わがまち・武蔵野人」

コーディネイト番組

あなたのそばの武蔵野人が続々登場!(2022年4/1~2023年3/31 1045回~1097回)

今年もコロナ禍で出演者全員スタジオではなく電話でお話して頂きました。パーソナリティー田中知子さんも2年目になりすっかり「武蔵野人」になりました。

☆毎週金曜午後4:10~4:30 生放送 土曜朝10:00~再放送
★インターネット同時配信! 世界中で聴けます。
★放送後はHPポッドキャストでいつでもお楽しみ下さい。

◎2022年

- 4/1 ホナガヨウコさん(渋谷区)ダンスパーフォーマー、振付家
4/8 上田祥士さん(本町)上田歯科医院長、「アウシュビッツの歯科医」監訳
4/15 高田昭彦さん(北町)成蹊大学名誉教授
4/22 金子あいさん(緑町)俳優、「平家物語」上演10周年
4/29 松林モトキさん(境)相撲錦絵を製作する相撲絵師
5/6 竹内雄一さん(杉並区)啓明会代表(旧赤星邸保存する会)
5/13 水森亜土さん(中野区)イラストレーター、俳優、歌手
5/20 山谷美和さん(境)境活性化委員として第二小学校6年生と、フリーペーパーづくり
5/27 松浦海乃介さん(南町)前進座出前芝居「くずーい肩屋でござい」
6/3 内山由依子さん(三鷹市)指紋プロファイリング研究所
6/10 長島愛さん(小金井市)社会福祉士、行政書士
6/17 松本真希さん(三鷹市)ボイストレーナー
6/24 平野多恵さん(練馬区)成蹊大学文学部教授
7/1 片桐浩司さん(小金井市)東京農工大学グローバル教育院講師・井の頭公園外来種藻について
7/8 川真田美和子さん(南町)東京女子医大名誉教授麻酔科ペインクリニック
7/15 山下倫一さん(西久保)「築地市場」写真集
7/22 町田敏さん(南町)ジャズバンド「MJO」団長
7/29 高野まゆみさん(三鷹市)「江戸小唄」芸そよ風さん
8/5 比佐廉さん(杉並区)ウイズカンパニー所属、れんアカデミー主催
8/12 大石学さん(北町)学芸大学名誉教授時代考証
8/19 高瀬毅さん(小平市)ジャーナリストYouTube「デモクラタイムス」キャスター

ホナガヨウコさん(4/1)



上田祥士さん(4/8)



高田昭彦さん(4/15)



金子あいさん(4/22)



松林モトキさん(4/29)



竹内雄一さん(5/6)

水森亜土さん(5/13)

山谷美和さん(5/20)

松浦海乃介さん(5/27)

内山由依子さん(6/3)

長島 愛さん(6/10)

松本真希さん(6/17)

平野多恵さん(6/24)

片桐浩司さん(7/1)

川真田美和子さん(7/8)

山下倫一さん(7/15)

町田 敏さん(7/22)

高野まゆみさん(7/29)

比佐 廉さん(8/5)

大石 学さん(8/12)

高瀬 毅さん(8/19)

見城武秀さん(8/26)

西村知恵さん(9/2)

村上明子さん(9/9)

菊池まき子さん(9/16)

大脇秀一さん(9/23)

高橋幸三さん(9/30)

関 俊樹さん(10/7)

中野沙織さん(10/14)

小林幸一郎さん(10/21)

島田潤一郎さん(10/28)

城田海舟さん(11/4)

鈴木 茜さん(11/1)

藤井雅英さん(11/8)

落合恵子さん(12/23)

山田妙子さん(1/6)

釘宮朋香さん(1/13)

吉田達朗さん(1/20)

相馬 博さん(1/27)

長坂有途さん(2/3)

川村陶子さん(2/10)

磯貝たかあきさん(2/17)

田中由美子さん(2/24)

木村 慶さん(3/3)

坂口寛敏さん(3/10)

一丁田修一さん(3/17)

山田真規子さん(3/24)

工藤 愛さん(3/31)

- 8/26 見城武秀さん(中町)成蹊大学文学部現代社会学科教授
9/2 西村知恵さん(本町)ジャズシンガー(障害者を持った子供とその家族チャリティ)
9/9 村上明子さん(西東京市)ナチュラルピアノスタジオ主宰
9/16 菊池まき子さん(本町)わんぱく相撲出身 伊勢の海部屋力士頂仙之助の母
9/23 大脇秀一さん(関前)とらいふ武蔵野施設長
9/30 高橋幸三さん(国立市)東京家政大学名誉教授、社会福祉士
10/7 関俊樹さん(境南町)武蔵野落語同好会 せんべいさん
10/14 中野沙織さん(武蔵野市)幼児教育、ベビーマッサージ
10/21 小林幸一郎さん(東町)NPO法人モンキーマジック代表、フリーライミングの普及
10/28 島田潤一郎さん(北町)一人出版社夏葉社代表(予定)
11/4 城田海舟さん(関前)桜野小学校学童でけん玉指導
11/11 鈴木茜さん(三鷹市)こびと農園で就農、東京農業アカデミー第一回卒業
11/18 藤井雅英さん(南町)「檸檬庵」代表(アクセサリーや雑貨も創るハンコヤさん)
11/25 キンシオタニさん(南町)イラストレーター
12/2 中村真理子さん(杉並区)ブティック「MA-RI-NO」オーナー
12/9 佐藤勇士さん(本町)オイスターバル吉祥寺スパイラル店長
12/16 小笠原裕典・ビクトリアボクタバさん(本町)ウクライナ料理店「バクーシャレイ」
12/23 落合恵子さん(本町)「クレヨンハウス」吉祥寺移転オープン

◎2023年

- 1/6 山田妙子さん(本町)リベスト中道通り店長
1/13 釘宮朋香さん(南町)二葉製菓専門職学校2年生ジャパンケーキ賞で銀賞受賞
1/20 吉田達朗さん(中町)Pizza-ISM 店主
1/27 相馬博さん(緑町)現代美術家 吉祥寺美術館で個展開催中
2/3 長坂有途さん(三鷹市)ICU「コモングッド基金学生プロジェクト」代表
2/10 川村陶子さん(杉並区)成蹊大学文学部国際文化学科教授・武蔵野市アールブリュット実行委員
2/17 磯貝たかあきさん(江東区)ジャズコーラスグループ「ブリーズ」結成30周年
2/24 田中由美子さん(本町)東急REI・エクセルホテル東急総支配人
3/3 木村慶さん(緑町)一級建築士、グリーンパーク商店会会長 こども食堂開設
3/10 坂口寛敏さん(南町)東京芸大名誉教授・美術作家
3/17 一丁田修一さん(南町)元讀賣テレビアナウンサー、10数種目以上のスポーツ中継
3/24 山田真規子さん(本町)クレヨンハウスオーガニックレストラン広場総料理長
3/31 工藤愛さん(本町)ユニクロ吉祥寺店店長

キンシオタニさん(11/25)

中村真理子さん(12/2)

佐藤勇士さん(12/9)

小笠原裕典さん ビクトリアボクタバさん(12/16)

田中知子の2年目の感想

電話でインタビューをして早2年。最初は顔が見えないと話づらいかと思っていましたが、今ではゲストの声のトーンや音量などから細かく様子を感じとれるようになりました。声だけのコミュニケーションを続けて2年。声から伝わるその方の個性を感じ、エネルギーを頂けるのが楽しいですね。心が通う瞬間を感じ、インタビューしていて感動することも多々あります。そしてキンシオさんのように地元の深い話を聞いてゲラゲラ笑いっぱなしの時も。これからも聴いて楽しくなるようなインタビューを心がけて3年目もがんばります!

田中知子

- 6 -

- 7 -

★吉祥寺チャリティライブイベント「フクシマを思うシリーズ」13年目へ! 協力:むさしのFM市民の会

東京電力福島第一原発事故からまる12年になりました。政府は原発の運転期間に関するルールを「原子炉等規制法」から「電気事業法」に移し、60年以上運転できるようにしています。原発利用に前のめりな政策を私たちは黙って受け入れて良いのでしょうか?そんな中「フクシマを思うシリーズ」は今後も「福島原発事故を忘れない、風化させない」をモットーに福島の人々に心を寄せて、息長く吉祥寺チャリティーライブを続けていきます。

司会・朗読 金子あい (鎌内啓子 記)

《2022年度開催報告》

◎第31回8/2(火)

武蔵野公会堂パープルホール19:00~21:00

講演:海渡雄一

(311子ども甲状腺がん裁判弁護団副団長 弁護士)

「原発事故と甲状腺被曝

~声を上げた子どもたち」

朗読:金子あい

「311子ども甲状腺がん裁判原告意見陳述要旨」

演奏:須川崇志(ベース) & 石田幹雄(ピアノ)

金子あいさんの「311子ども甲状腺がん裁判原告意見陳述要旨」は臨場感溢れる朗読に会場は聞き入りました。

海渡雄一弁護士の原発事故裁判の実体、株主代表訴訟で東京電力の旧経営陣4人に13兆円の賠償命令が下された判決の話は圧巻!。須川崇志さんのベースと石田幹雄さんのピアノ演奏は斬新でした。



◎第32回3/2(火)

武蔵野公会堂パープルホール19:00~21:00

講演:飛田晋秀(写真家)

「福島の今を撮り続ける~写真家が見た十二年」

朗読:金子あい「2011年3月11日」只野(双葉町)

「3・11が近づくと」「一万円」

「アルプスの水」

青田恵子(南相馬から滋賀県に避難)

演奏:藤野由佳(アコーディオン)、クリストファー・ハーディ(パーカッション)

この12年間撮影した数々の写真のスライドを放射能の空間線量を交えながら今ではマスコミに殆ど報道されない被災地のリアルな報告には胸を打たれる思いでした。被災者の実感溢れるお便りの朗読にも心揺さぶられました。アコーディオンとパーカッションの演奏も楽しい演奏でした。



* 次回の「フクシマを思うシリーズ33回」は8月末の予定です。

『ありがとう
宮原さん』

宮原靖子さんには、番組パーソナリティー、リポーター、イベント司会と、むさしのFMのマルチタレントとして長年ご活躍いただきました。

今も番組「子どもおやすみラジオ」や、街頭放送から宮原さんの声がふと聞こえると、「声」は写真や映像以上に、心にその人が浮かぶことを教えてくれます。

ありがとうございます。

むさしのFM 久保田 宏友



突然のお別れ。優しい笑顔がやきついて離れません。吉祥寺でのイベントデビュー「ふれあい夏祭」以来、武蔵野市の数多の会の司会、「エフエムむさしの」のキャスターとして活躍されましたね。その声音と雰囲気はどの場も穏やかな明るさに包まれていました。元ミス川崎だった心やさしく美しかったあなた。心よりご冥福を。合掌。 カヤシマ店主 佐藤 孝

突然の訃報に言葉が出ませんでした。

いつも張り切っていたらした貴女がFMには宮前から自転車に乗って通っていましたね。駅前のイベントの折には手を振って挨拶をしてくださり、商店街アナウンスの音が聴かれると何故だかうれしくなって、まるで身内のような感覚でした。

お孫さんが生まれたと嬉しそうに言っていた貴女早すぎる人生のピリオドに神様を恨みます。

今まで本当にありがとうございました。

むさしのFM市民の会 中村 茂美